強力な防錆力+密着性

アルミパテ防錆【J】

強力な防錆力と、柔軟性、耐衝撃性、そして密着力を誇る 防錆パテです。ガルバリウム、溶融亜鉛など、金属だけでなく、 木材、コンクリート、プラスチック、FRPなどにも使用できます。 溶接できない場所の錆穴再生も可能です。



色調 シルバー (硬化剤混合後は、薄いブルー)

目的 金属・コンクリートの補修

用途自動車補修・建築・工業系 サビ・段差・凹み・亀裂・穴の補修

特長 1. 高い防錆力・柔軟性・耐衝撃性

2. 錆発生個所にも使用可能

3. 厚付けできるので、穴埋めが可能

容量 4kg/500g

混合比率 主剤:硬化剤/100:2(重量比)

耐熱温度 150℃(塗装時雰囲気温度)

乾燥時間 指触乾燥:約20分/硬化乾燥:約50分(気温20℃・湿度60%の環境下での目安)

使用方法

- ①被塗面の油分・水分・ホコリなどを完全に除去してください。
- ②表地面を80~240番のペーパー(素材によって異なります)で研磨し、 ダストを除去してください。
- ③使用前にパテ主剤をよく撹拌し、硬化剤はよくもみ粘度を均一にしてく ださい。主剤100に対して共通硬化剤(J)2の割合(重量比)で十分に時間 をかけ、ムラなく混合してください。
- ④パテは一度に厚付けせず、薄く塗り重ねるようにヘラ付けしてください。
- ⑤30~60分程度乾燥後、80~120番のペーパーで研磨してください。 ※乾燥時間は、気温20℃・湿度60%の環境下での目安です。
 - 状況に合わせて調整してください。 ※水研ぎ後は、水切り乾燥を十分に行ってください。
- ⑥使用後の容器・工具類は、ラッカーシンナーで洗浄してください。

【パテの上に直接上塗りをする場合】

- ①パテが完全硬化後、240~320番のペーパーで研磨し肌調整を行います。 被塗面の汚れやダストを除去してください。
 - ※180℃以上の焼付け塗装時には、自然乾燥で 24 時間以上乾燥時間を 取ってから塗装して下さい。
- ②使用する上塗り塗料の仕様に従って塗装してください。

○=最適

注意点

- ●主剤は、使用前によく撹拌してください。
- ●共通硬化剤は、十分に揉みほぐしてから使用してください。
- ●湿度の高い場合、被塗面に結露が発生することがありますので、乾いた ウエスでパテ付け面を拭いてから作業をしてください。
- ●温度の低い場合、被塗面を温めてからパテ付けを行ってください。
- ●主剤100に対して硬化剤2の割合(重量比)を必ず守ってください。バラン スの悪い配合で使用しますと、硬化不良や密着不良の原因となります。
- ●3mm以上塗布する場合は、一度に厚付けせず何度かに分けて塗り重ね てください。
- ●アルミ・亜鉛処理鋼板(薄板)は、熱により素材が変形する事があります ので注意してください。
 - また、亜鉛処理鋼板は120分以上の乾燥時間を取り、研磨してください。
- ●使用後はしっかり蓋をし、直射日光の当たらない冷暗所に保管してくだ さい。
- ●密着しにくい亜鉛処理鋼板には【必殺錆封じ】をご使用いただく事で密 着力が上がります。
- ●錆面に使用する際は【必殺錆封じ】をご使用いただく事で、密着力と防錆 力が上がります。

被塗物との密着性

アルミニウム 0 ステンレス 0 スチール 0 焼付塗装塗膜 0 亜鉛メッキ \bigcirc 溶融亜鉛メッキ 0 コンクリート/モルタル 0 FRP

性能表

耐熱温度 ※1	150℃
指触乾燥	20分
乾燥時間※2	50分
最大厚み	10mm
研磨性	良

※1焼付など一時的な温度上昇 ※2 研ぎはじめまでに必要な硬化時間

※表の内容は、あくまでも目安です。気候や素材の種類・状態、作業環境によって 変化する場合があります。作業時にご参考いただく資料としてご利用ください。

2 液タイプのパテシリーズ全てに使用できる硬化剤です。 パテごとに硬化剤を変える必要がないため使いやすく、 無駄が出ません。

色調 ブルー

配合率 パテ100:硬化剤2

容量 80g·60g·30g



※カタログに記載されている内容及び仕様は、予告なく変更する場合があります。

【販売元】

【製造元】

再生・延命化への技術革新・ -- 鉄、コンクリ



〒306-0313 茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971番地 TEL.0280-80-0005 (ft) FAX.0280-80-0006 (ft) E-mail:support@somayq.com http://www.somayq.com